

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2020年 1 月検針分)

大東ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2020年 1 月検針分の単位料金を2019年12月検針分に比べ、1m³当たり -0.27円(税込み)調整させていただきます。

今回の調整は、2019年 8 月～10月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1 か月に31m³のガスをお使いになる標準家庭で、5,503円(税込み)となり、2019年12月検針分に比較して、9円(税込み)ガス料金が下がります。

なお、2020年 1 月検針分に適用するガス料金につきましては、当社の本社や営業所の店頭での掲示や12月の検針票であらかじめお客さまにお知らせいたします。

■一般ガス供給約款料金表

(税込)

	1 か月のご使用量	基本料金 (円/件・月)	適用単位料金		基準単位料金 (円/m ³)
			2020年 1 月 (円/m ³)	2019年12月 (円/m ³)	
料金表 A	0m ³ から 20m ³ まで	799.70	160.43	160.70	162.93
料金表 B	20m ³ をこえ 80m ³ まで	1,289.20	135.95	136.22	138.45
料金表 C	80m ³ をこえ 200m ³ まで	1,751.20	130.18	130.45	132.68
料金表 D	200m ³ をこえ 500m ³ まで	2,979.53	124.03	124.30	126.53
料金表 E	500m ³ をこえ 800m ³ まで	5,464.72	119.06	119.33	121.56
料金表 F	800m ³ を こえるもの	10,288.43	113.03	113.30	115.53

■平均原料価格・原料価格変動額・基準単位料金単価調整額

	2019年 8 月 ～10月	2019年 7 月 ～ 9 月	基準平均 原料価格
平均原料価格 (円/ t)	53,340	53,660	56,160
L N G 平均価格 (円/ t)	53,800	54,050	56,190
L P G 平均価格 (円/ t)	42,930	44,500	53,100
原料価格変動額 (円/ t)	-2,800	-2,500	---
単位料金調整額 (円/m ³)	-2.50	-2.23	---

*LNG平均価格、LPG平均価格は、ともに貿易統計値。

■標準家庭における影響

(税込)

1 か月のご使用量 31m ³	適 用 料 金		増減
	2020年 1 月	2019年12月	
ガス料金 (円/月)	5,503	5,512	-9

*標準家庭ガス料金は、ご家庭1件あたり平均使用量/月(2012年～2016年の5か年平均)にもとづき算定しています。

<参考>

■原料費調整制度の概要

- * 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス 1 m³当たりの単価)を調整する制度です。
- * 「基準平均原料価格(56,160円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5 か月前から3 か月前の3 か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1 m³当たり0.0891円(0.081円に1.1(消費税)を乗じた値)単位料金が調整されます。
- * 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

■単位料金調整額の算定方法(2020年1月検針分)

・ 平均原料価格の算定

LNG 平均価格(貿易統計値)	53,800円/t	×	0.9479
+ LPG 平均価格(貿易統計値)	42,930円/t	×	0.0546
53,340.998			
↓ (10円未満四捨五入)			
53,340円/t			

・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 56,160円/t からの変動額)

53,340円/t	−	56,160円/t	=	−2,820円/t
				↓ (100円未満切捨て)
				−2,800円/t

・ 単位料金調整額(1 m³当たり調整額)の算定

単位料金調整額 = −2,800円/t ÷ 100円 × 0.0891 = −2.50円 (小数点第3位以下切上げ)